

# 高校生直木賞とは？

全国の高校生たちが  
集まって議論を戦わせ、  
直近一年間の直木賞の候補作から  
「今年の1作」を選ぶ試みです!!

フランスには、読書教育の一環として三十年以上にわたって行われている「高校生ゴンクール賞」（毎年二千人を超えるフランスの高校生たちが参加し、権威ある仏ゴンクール賞の候補作の中から自分たちなりの1作を選ぶ）があります。その日本版を目指して2014年5月に第1回（受賞作『巨鯨の海』）が開催されました。

（高校生直木賞 HP より）

読む＋語る＋選ぶ＝深まる

- ・（2014年）第1回 受賞作：『巨鯨の海』伊東潤（いとう・じゅん）
- ・（2015年）第2回 受賞作：『宇喜多の捨て嫁』木下昌輝（きのした・まさき）
- ・（2016年）第3回 受賞作：『ナイルパーチの女子会』柚木麻子（ゆずき・あさこ）
- ・（2017年）第4回 受賞作：『また、桜の国で』須賀しのぶ（すが・しのぶ）
- ・（2018年）第5回 受賞作：『くちなし』彩瀬まる（あやせ・まる）
- ・（2019年）第6回 受賞作：『熱帯』森見登美彦（もりみ・とみひこ）
- ・（2020年）第7回 受賞作：『渦 妹背山婦女庭訓魂結び』大島真寿美（おおしま・ますみ）
- ・（2021年）第8回 受賞作：『雲を紡ぐ』伊吹有喜（いぶき・ゆき）
- ・（2021年）第8回 受賞作：『オルタネート』加藤シゲアキ（かとう・しげあき）
- ・（2022年）第9回 受賞作：『同志少女よ、敵を撃て』逢坂冬馬（あいさか・とうま）